

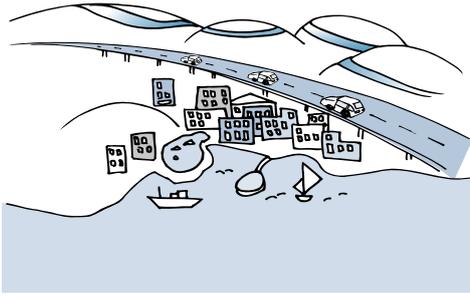
来本健作（未来の会）

愛・地球博を契機とした他観光地との差別化策を

**問** 万博来場者が蒲郡市に訪れた場合の優遇策は。

例えば、修学旅行生に実施している宿泊補助を期間内の来訪者全員に行えないか。また、観光都市宣言は早期に提言すべきではないか。

**答** 蒲郡と万博会場を直接結ぶバス路線の創設や、宿泊割引券の抽選贈呈などを考えている。来訪者全員の宿泊補助は考えていない。時期は不明だが、「観光交流立市・蒲郡」という表現での宣言を検討している。



その他の質問

- 1 ゴミ出しマナーとクリーンサポーター
- 2 粗大ゴミ回収とゴミの不法投棄問題

鈴木源六（新政クラブ）

競艇事業の人員費削減と売上向上策について

**問** 売上げが大幅に減少しているなか、人員費の削減策は考えているのか。

**答** 従事員数の削減、出勤日数の調整、賃金水準の引き下げを考えている。

**問** 浜名湖競艇と比べると蒲郡競艇は他場レースの販売日数が少ない。売上げ向上のため日数を増やす考えはないか。

**答** 来年度は、レース開催日の他場レースの販売日数は今年度より増やす予定である。その際、他場のグレードの高いレースを販売することにより集客・売上増を図りたい。ただ、開催日数やレース非開催日の他場レース販売日数を増やす



蒲郡競艇場

すことは従業員組合等の理解をいただく、実施したい。

莊田博己（未来の会）

消防通信指令システムの広域化

**問** 豊橋の消防本部は救急車両の指令システムで東三河全域七十万人が利用できるように最新のコンピュータを導入した。

豊川はさっそく参加。緊急車両は携帯電話からの通報でも八十秒で出動できる。蒲郡では機械も老朽化。出動時間が四分もかかる。

市民の安全安心のため参加すべきと考えるがどうか。

**答** システムの更新は新消防庁舎建設時に行うのが予算的に無駄がないと考えている。その際、参加についても視野に入れる。

その他の質問

- 1 防災対策について
- 2 絶対評価と高校入試

中野房子（市政クラブ）

健康がまごおり21と学校の部活動について

**問** 「健康がまごおり21」を実践するための取り組み状況を伺う。

**答** 市民参加の推進グループを八月に立ち上げた。

また、地域密着型の事業展開を図るため、公民館での出前健康チェック、企業での禁煙教室、保育園・小学校での歯の健康講演などを実施している。

**問** 部活動で使う物、特に吹奏楽部の楽器は非常に高価である。市がもっと支援すべきと思うがどうか。

**答** 学校の資源回収等の収益を活用したり、楽器

を修理してもらうなどして各学校に工夫をお願いする。同時に、全体の状況を精査しながら、楽器購入の予算化を前向きに検討したい。

波多野努（新政クラブ）

蒲郡市にゆかりの著名人の作品等の収集を

**問** 芸術やスポーツなどの分野で蒲郡出身、ゆかりの著名人は多数いる。市ではこれらの方々の作品等をどれくらい所蔵しているのか。また、どういうテーマで収集しているのか。

**答** 博物館では約二十名三重点保管している。図書館では文人の出版物収集に努め、代表作は海辺の文学記念館で展示している。芸術分野以外の収集は検討したい。

収集のテーマは、博物館で購入する場合、①蒲郡出身の作家、芸術家の作品、②蒲郡を題材とした作品（できれば著名な作家のもの）、③あかりに関する道具（灯火具）としている。